

# わが街 Watching



▲「市民と行政の協働、女性と男性の共同が大事」と訴える中嶋さん

男女共同参画センターゆめっせが移転

## オープン記念講演会を実施

2月14日、旧中央保育所の建物に市男女共同参画センターゆめっせが移転したことを記念した講演会が行われ、新しく改修された同センターを約100人が訪れました。

この日は、福岡県男女共同参画センターあすばる前館長の中嶋玲子さんが「さあ、みんな輝いて～一人ひとりが自分らしく～」と題し、男女共同参画が必要になってきた社会の変化や法律について分かりやすく解説。ユーモアを交えたパワフルな話で、訪れた人たちは熱心に耳を傾けていました。

中嶋さんは「老若男女すべての人が参画し、できる人ができることを、少しでも無理して頑張ってもらいたい。男女共同参画を進めていけば男女平等につながっていく」と話しました。

若い感性が花開き、全国高文祭に出展

## 東鷹高校は2年連続、田川科学技術高校は6年連続

1月30日、東鷹高等学校2年の福田美咲さんと田川科学技術高等学校1年の春本えみりさんが市役所を訪れ、7月に滋賀県で開催される「第39回全国高等学校総合文化祭」にそれぞれの制作作品が出展されることを報告しました。

福田さんは自然がおりなす光と影を絵筆に込めた絵画作品「木漏れ日」を約3か月、春本さんは大きな玉から青い光が輝く工芸作品「蒼穹の光」を約4か月の期間をかけて完成させ、2人は「満足いく出来です」と声をそろえました。

福田さんは「選ばれたときは信じられなかった。先輩のあとに続き良かった」、春本さんは「先輩たちが続けて選ばれていたので重圧があった。とてもうれしい」と話しました。



▲思いを込めて制作した作品と並ぶ福田さん(左)と春本さん

子どもたちの力作が美術館を彩る

## 田川の子どもたちによる絵画展

2月14日～3月8日、田川市美術館で「第23回田川の子どもたちによる絵画展」が催され、期間中の2月17日に行われた授賞式では、金・銀・銅賞を受賞した子どもたちに表彰状が贈られました。(受賞者一覧は広報たがわ3月1日号15ページに掲載しています)

この展覧会では、田川市郡の小中高校生から応募のあった6,093点から、審査の結果選ばれた909点を展示。観覧に訪れた人は、子どもたちの力作に見とれている様子でした。

審査員からは「年々、全体的なレベルが上がってきていると感じた。これからも大胆さを押し出した作品を期待しています」という感想が聞かれました。



▲表彰された受賞者のみなさん



▲福祉や子育て、地域活性化など幅広い分野の研究成果を発表しました

大学生生活の集大成を発表

## 福岡県立大学で卒業論文公開発表会

2月3日、福岡県立大学で、人間社会学部の4年生約170人による卒業論文の公開発表会が行われました。

学内での卒業論文発表会は開学当初から行われていたが、学生が学んできた知識や課題に対するアイデアなどの成果を地域に還元し、また、学生にとっても励みになるようにと昨年度から広く一般への公開を開始。卒業を前にしたこの日、学生たちは、これまでの研究成果を発表しました。

「日本とドイツのおもちゃの比較」というテーマで発表した新田亜璃沙さん(人間形成学科)は「緊張したけれど、しっかりと発表できた。4月から保育士として働くので、研究成果を役立てていきたい」と話しました。

バレーボールって楽しい～!!

## 親子ソフトバレーボール大会

2月22日、市総合体育館で「親子ソフトバレーボール大会」が行われ、田川市郡の幼稚園児から小学生までとその保護者など22チーム約120人が参加しました。

この取り組みは、田川高等学校バレーボール部と市バレーボール協会が、親子や異年齢の子どもたちの触れ合いを通してバレーボールの楽しさを知ってもらおうと催したもの。

この日は、通常よりも柔らかいボールを使い、コート内では何度でもボールに触れていいなどの特別ルールの中、参加者はボールをつないでいく楽しさを実感していました。

吉住志真さん(後藤寺小学校4年)は「サーブやアタックが決まってくれしかった。楽しかったです」と話しました。



▲笑顔を見せながらボールを追う参加者たち

～まちの連携を明日につなぐ!!～

## TAGAWA まちづくりフォーラム

2月13日、田川文化センターで「まちづくりフォーラム～まちの連携を明日につなぐ!!～」が開催されました。

観光を通じたまちづくり活動を多くの住民に知ってもらい、住民参加型のまちづくりにつなげようとして一般社団法人田川広域観光協会が主催したこのフォーラムでは、同観光協会の活動報告や田川地区内で実際に行われたまちづくり活動の実践発表などが行われました。

引き続き、美容家で福智町観光大使のIKKOさん(福智町出身)が登壇。「望郷の思い」と題したトークショーでは踊りや歌を交えて会場を盛り上げると、客席からは大きな声援と拍手が送られていました。



▲たくさんの観客と握手を交わすIKKOさん